

泉区泉西一地区民生委員児童委員協議会

～被災者の地域支えあいネットワーク事業について～

(平成 25 年 11 月 12 日掲載記事)

泉西一地区は泉区北西部の丘陵地に位置し、加茂、長命ヶ丘、南中山、北中山、西中山の地区からなり、主任児童委員を含め民生委員・児童委員は 27 名です。

東日本大震災では、道路の亀裂、陥没、家屋の屋根瓦の崩壊等の被害が目立ちましたが、現在は概ね復旧しています。当地区にも宮城県沿岸部、岩手県、福島県より避難された被災者が多数避難しています。被災者との交流を図る泉区保健福祉センター主催の地域支えあい事業に参加し、2 回の「地域交流会」を開きました。事務局を立ち上げ、実行委員長の選出、実施計画を作成し運営にあたりました。

以下、2 回の地域交流会の内容です。

	第 1 回	第 2 回
月日	平成 24 年 11 月 9 日	平成 25 年 2 月 28 日
内容	サックス演奏 健康講話 軽体操 合 唱 食事会 福祉相談	オカリナ演奏 健康講話 軽体操 福祉相談 合 唱 食事会
参加人数	34 名 (招待 11 名)	55 名 (招待者 16 名)
場所	仙台ローズガーデン (障がい者福祉サービス事業所)	仙台ローズガーデン (障がい者福祉サービス事業所)



地域包括センター職員の指導で健康体操の様子

招待者の名簿に出身地を記載したことから話が弾み、終了時間を忘れて交流ができました。また、最後に全員で手作りの花を持ち「花は咲く」を唄い、幕を閉じました。

千年に一度といわれる大震災、被災者それぞれの一生に大きな影響を与えたことを改めて実感しました。

昨年秋、南中山地区の公園に町内ボランティアにより花の苗や球根が植えられました。そのボランティアのメンバーのなかには「地域交流会」に出席された男性の姿がありました。仲間入りし、活動されている様子に感動し、人と人とのつながりが被災者の心身の回復への大きな力となっていくのではないかと思います。

今後、地区社協等のサロンにお誘いし支援の場を広げて生きたいと考えています。

地域交流会開催にあたっては、町内会、地区社協等にお力添えをいただいていることに感謝申し上げます。